

バンコマイシン耐性腸球菌（VRE）検出に伴う対応について（第2報）

当院において、平成30年（2018年）5月から検出されておりますバンコマイシン耐性腸球菌（VRE）の発生状況について第2報を報告します。

これまでVREの検査を実施した患者様の人数は4611名となっており、VREの検出された患者様は4月30日までの時点で合計90名となっております。現在、当院ではVRE専用病床を設置、対応しており、3月、4月の一斉調査での新規検出はありませんでした。

入院時・退院時・有症状時のVRE保菌検査では4月に2名の患者様から新規検出されており、外部機関に支援をいただきながら、鋭意対応をしている状況です。3月以降新規検出数は減少傾向にあり、これまでの対策の効果をj得ておりますが、今後もひきつづき感染防止の強化対策を継続してまいります。

入院中の患者さんやご家族の方々、関係者の皆様にはご心配とご迷惑をお掛けしておりますが、ご理解とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

〈入院される患者様へ〉

入院される患者様に入院時・退院時の検査を実施させていただいており、感染防止強化対策のため、検査結果が分かるまではご希望の病室に入院できない場合がございますので、ご了承くださいようお願いいたします。

2019年5月13日

病院長